

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高宏三ノエ

No.931

12.10.17

通学路の安全対策について

9月定例会市議会の経済文教委員会最終日(討論採決)の9月24日、教育委員会から「通学路についての報告」がありました。京都・亀岡市、千葉、愛知で登校中の児童の列に車が突っ込み、死傷者が出る痛ましい事故が相次いだことを受け、文部科学省から「通学路における緊急合同点検」の依頼があったことに対する市の取り組みの報告のことでした。

市の危険箇所数は23?!

少なすぎないか?

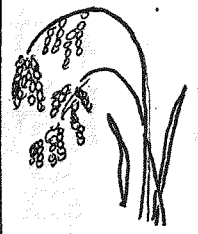
市は、通学路における緊急合同点検(教育委員会、県・市の道路管理者、警察の三者による点検)状況の第1回報告を8月31日に文

部科学省に行ったとのこと。報告の学校数は16校、危険箇所数は23箇所、対策必要箇所数は23箇所、その内対策予定箇所数は12箇所、

合同点検を実施していないため対策未定箇所数は1箇所、9月26日から順次点検していくという報告でした。

16校は、野崎・宮前・岡崎・安原・本町・太田・有功東・和歌浦・湊・楠見東・楠見・広瀬・和佐・四箇郷・中之島・雑賀崎の各小学校。各文教委員からは、危険箇所数が少なすぎないか、どんな風に報告がされたのかとの疑問が出された。資料が出されたのが打ち合わせの場でもあり十論議がでまませんでした。担当課に聞く調査そのものが、文部科学省から依頼される前(各地で「死傷事故が出た時点」)であつたこと

実るほど頭をたれる。稲穂かな



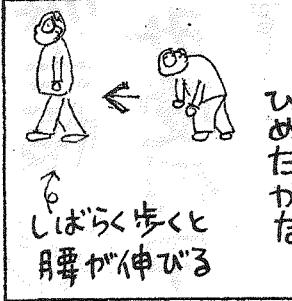
私が腰をかかめて歩くのは



決算委員の会



すめるほど水中が曲がる。ひめだかな



フリーの人々

<714>

のことです。もう少し踏みこんだ報告とすべきです。

こんにちは

日本共産党の

ふじい健太郎

です。

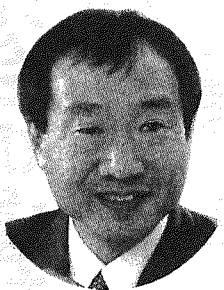
(その341)

13日の土曜日、地場産業振興センターで開かれた「わかやま住民要求研究会」の「医療・福祉・介護」の分科会に参加してきました。県内で、

に一気に変えてしまい、企業金の儲けの場にしてしまおうと必死にとりくんでいます。こちらも負けてはいくら水ません。人間らしく生きていくための闘いでもあると思います。

くらし、経済、環境、福祉や教育などにかかわる住民運動団体が開催しました。午前中だけしか参加できなかったのですが、くらしや福祉・教育を守る運動が地域に根差して広がっているのは頼もしい限りです。

国保料が払えず保険証を取り上げられ医者にもかかれたいい、受けたい介護を利用料が高くなるため辛抱する、年金が下がりつづけるのに介護保険料や医療保険料が高くなり生活が苦しい、国民を苦しめるこんな政治どこかまちがっていると思いませんか。まちがいをただすためにがんばります。



ふじい健太郎 前県議員

今、政府・財界は国や自治体が責任を負うべき社会保障制度を個人責任や家族の支え合いの制度

市任期付職員採用試験・案内

和歌山市は、2015年度（H27年度）に開催される「紀の国わかやま国体」と「全国障害者スポーツ大会」の競技運営や開催準備等の一般行政事務に従事する任期付職員「任期は、13（H25）年4月～15（H27）年12月まで」を募集します。採用予定人員は、10人で、採用試験の実施要項は次のとおりです。

受付期間
 持参 10月29日（月）～30日（火）
 8時30分～17時15分まで
 郵送 10月30日（火）消印有効
 第1次試験日と試験会場
 11月8日（日） 明和中学校
 試験に関する問い合わせは、和歌山市人事委員会事務局
 和歌山市七番丁23番地和歌山市役所南別館3階
 電話 435-1371
 （土、日、休日のごく8:30～17:15）

「赤旗手帳」申込み受付中

誰でも買えるのか、どこで買えるのかとの問いあわせがありました。注文された方に代金引き替えでお渡しします。ひめだまで。

日本共産党
演説会
 11月6日（火）
 夜7時より
 ダイワロイネットホテル
 小池見 政経部長
 くにしげ秀明
 宮前・高松、和歌浦、別荘地からバスも出ます！

こどもたちは



日本共産党
 米軍岩国基地に入っていたアメリカ海兵隊の垂直離着陸機オスプレイ全12機が、沖縄・普天間基地に配備されました。沖縄はもちろん、日本各地

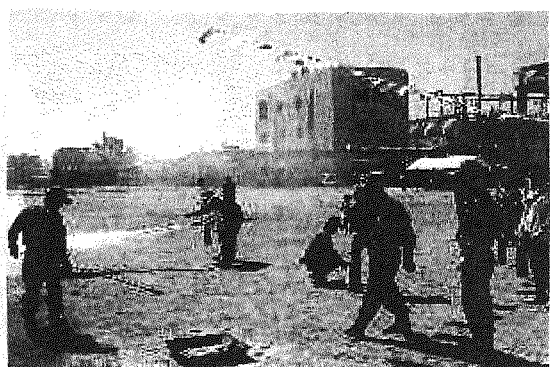
で反対の音が噴出しているもとの強行です。和歌山では、飛行訓練ルートにあたる日高郡の町村会も反対を表明しています。政府は、人口密集地上空の飛行は回避すると日米間で合意をしたと説明していますが、岩国市や沖縄県内での飛行は、この約束をすでに破っています。



くにしげ 秀明
 (衆院1区)

安全を求める国民の声より、強力な侵略部隊である海兵隊の大量・迅速な派遣を狙うアメリカの軍事上の都合を優先する政治は、何としても変えなければなりません。

晴天☀塩屋自治会の運動会



10月13日（土）和歌山サッカー場で、塩屋自治会運動会が開かれ、私、ひめだも運営の手伝いで参加。今年は38回目とのこと。全員でラジオ体操をし、たから幼稚園の対笛隊の演技、かけこや綱引き、玉入れ、輪投げやビンゴゲーム、屋前には、南消防署の指導で消火訓練も毎回行います。（写真）

野間友一さんを偲ぶ会

10月14日（日）午後、アバローム紀の国で開かれた野間友一さんを偲ぶ会に、私、ひめだも参加させていただきました。野間さんは、働く者の生活と権利を守る弁護士として和歌山市で活動する中で、和歌山県初の日本共産党衆議院議員として90年1月まで5期14年余活躍されました。偲ぶ会には、弁護士仲間や国会議員仲間の方達をはじめたくさんの方の参加者で、さすがやな

野間さんを偲ぶ会「と題した小冊子を読むと野間さんの活動が目に見えるようです。また「野間友一国会質問全記録」（項目）を見ると、商工・物価特別・外務・口ッキード特別・農林の各委員会での質問は、その時々

の問題を的確にとらえ、また随所に和歌山の問題を取り上げていることがよくわかります。再び和歌山から国会へ党の代表を送りたい。